

体育学習研究部会 研究報告

- 1, 日時 平成18年6月22日(木)
- 2, 会場 横浜商業高校
- 3, 出席者 細井・松本(戸塚) 西山(横総) 山下(南) 伊藤(戸定)
川内(Y校) 岸田(金沢) 近内(桜丘)

4, 研究内容

今年度の研究内容についての検討

前回の研究会からの宿題である「授業の中で困っていること、知りたいこと」を各校から報告。

- ・(テニス)サーブの入らない生徒。ストロークのできない生徒。
- ・(器械体操)倒立のできない生徒。
- ・(バレーボール)フロッターサーブの入らない女子生徒。オーバーハンドパスの習得が遅い生徒。
- ・中学校時に不登校であった生徒については、各種目の体験がなく生徒が楽しく更に良質な体育授業にしていくなめにはどうしたらいいのか。

以上のような意見を交換し、今年度の研究内容や方法について検討した。

その結果 内容：各校からの問題点を集約した結果、技能の習得ができない生徒や遅い生徒についての意見が多いことや、「できない生徒」が増えてきていることに着目し、「できる生徒」の活動を保障しながら、「できない生徒」のレベルアップや達成感を味わわせるための授業作りに決定した。

方法：各校で実践していることや研究部員の専門性を考慮した種目を決め、その種目についての問題点を研究部員で担当を決め研究していく。各担当は以下の通り。

バスケット：川辺、山下、川田	バレーボール：川内、岸田
テニス：松本、市原	ソフトボール：西山、富沢、近内
ハンドボール：細井、伊藤	

次回までに各校で上記の種目についての問題点や困っていることを検討する。

尚、バスケットボールについては山下先生の研修等を考慮し次回ではなく7月14日(金)までに南高校までFAXにて送付お願いします。

- 5, 次回日程 8月2日(水)・3日(木)・4日(金) 夏期研修になります。

文責 近内(桜丘)